

## あいさつ（要旨）

「えひめ教育の日」推進会議総会の開催を心からお喜び申し上げます。  
また、皆様方には、日頃から、本県の教育行政の推進に格別の御支援・御協力をいただいております、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

人口減少社会の到来やグローバル化の進展、長引く経済不況による格差の拡大、そして、昨年の中東大震災など、日本を取り巻く環境は大きく変化しており、これからの子どもたちには、こうした厳しい時代を生き抜くたくましい力が求められております。

このため、県教育委員会におきましては、新しい県長期計画「愛媛の未来づくりプラン」との連携を図りながら、教育基本方針及び重点施策を制定し、喫緊の課題である防災教育の充実や確かな学力の定着・向上、キャリア教育の推進などに、全力で取り組んでいるところです。

昨年度は、修学旅行の招待を通じて、東日本大震災の被災地と本県の高校生が心温まる交流を行ったほか、八幡浜工業高校がロボット競技国際大会で世界一に輝き、また、新居浜東中学校が全国中学駅伝で県勢初の日本一を獲得するなど、互いに助け合い支え合う豊かな心や、創造性とたくましさを持った児童生徒が育っていることを、大変心強く存じております。

学校現場におきましては、少子化の進行に伴って、子どもたちが切磋琢磨し合う機会の減少や、家庭における教育力の低下が指摘されるなど、様々な課題も抱えていることから、これからは、学校・家庭・地域、そして行政がそれぞれの役割をしっかりと果たした上で、連携しながら、地域を挙げて教育に取り組むことが強く求められております。

「えひめ教育の日」推進会議におかれましては、こうした状況をいち早く御理解いただき、平成20年に、県民総ぐるみで教育について考え行動する契機となる日として、毎年11月1日を「えひめ教育の日」と定め、推進フェスティバルや推進大会等を通じて、普及・啓発に取り組んでいただいております、改めて深く感謝申し上げます次第です。

県教育委員会におきましても、本年度、親子のふれあい・つながりをテーマとしたポスター等のコンクールをはじめ、各機関で様々な事業を実施する計画としておりますが、特に今年は、教育の日制定から5年目を迎える節目の年となりますので、どうか皆様方には、活動の拡大・強化をはじめ、関連事業の実施や県民へのPRなどに、一層の御尽力をお願い申し上げます。

「えひめ教育の日」が県民一人ひとりの心に根付き、「愛顔あふれる愛媛」の実現につながりますよう、心から祈念申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。